

求める児童像

よく考える子ども
仲間を大切にする子ども
ねばり強い子ども

船っ子 FUNAKKO



平成 30 年 1 月 31 日
枚方市立船橋小学校
校長通信 第 1 4 号

参加児童は全員完走！ よく頑張った、マラソン大会



20 日（土）は昨年度に引き続いて、土曜授業を使った「マラソン大会」を実施しました。前日までの厳しい寒さが緩み、やわらかな日差しの下、それぞれの学年が船橋川堤防を一生懸命に走りました。今年も多く保護者や地域みなさんに応援頂き、たいへんありがとうございました。

マラソン大会 “ちょっとええ話し・・・”

- 大会前日までインフルエンザで学校をお休みしていた S くん。当日はどうしてもみんなの応援がしたくて、病院で許可をもらい船橋川堤防に駆けつけました。その姿を見た多くの子どもたちが、「S くんのおかげで、めっちゃがんばれた。」と感謝の言葉を口にしていました。
- 大会に向け、夏からお家の人と練習していた T 君。スタート直後からトップグループを維持し、ライバル M 君とふたり並んでプール門（西門）をくぐった後、壮絶なデッドヒートを展開した結果は惜しくも 2 位。翌朝、登校指導する校長先生に向かって「来年は必ず 1 位になる！」
- 何事も 1 番でないと我慢できない K 君。今年是最初から最後までみんなと同じコースを走り切りました。スタート直後に転倒するハプニングにも負けず、最後までみんなと一緒に頑張ることができました。走り終えた後もきちんと並んで座り、後からゴールする人を応援しました。



マラソンは
Make Drama
やねえ！



RENNON のひとりごと 🐾

土曜授業でマラソン大会が開かれたそうだね。ある調査によると『体力的にきついスポーツランキング』で、マラソンは水泳に次いで 2 番目なんだって。どの程度の速さでどれだけの距離を走るかにもよるけど、他の運動と比べると運動量が多くしんどいマラソンは、あまり子ども達から人気のスポーツとはいえないね。ゴールがなかなか見えなくて、いったい何時まで走ったら終わりになるのかわからないところも辛いよね。

でも、校長先生は昔から短距離よりも長距離を走るのが得意だったんだ。中学校のマラソン大会では学年で 10 番以内に入ったり、高校の体育祭では 1,500m で優勝したりしたんだって。先生になってからもあちこちのマラソン大会に出場して、フルマラソン（42.195km）をこれまで 3 回完走しているよ。珍しい大会ならパキスタンの日本人学校で先生をしていたときの「カラチオリンピック」で、7 つの国（日、韓、米、英、独、仏、欄）の代表が走った 8 km マラソンで見事優勝し、みんなに担がれて池の中に放り込まれたこともあるんだって。校長先生にマラソンの楽しさを聞いてみると、こんなことを言ってるよ。

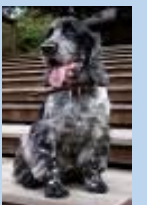
「何ととっても完走した時の達成感だなあ。『自分がんばったぞ！』っていう気持ちが湧いてくるからね。」

「走っているときの周りの景色が変わると、まわりの人たちが応援してくれるのも嬉しいなあ。」

「でも一番楽しいのは、マラソンは練習すればするほど速く走れるようになることかな。」って言ってるよ。

そんな校長先生が、ここ何年もまともな練習をしてないのに、4 つの学年のみんなと一緒に走ったそうだね。きっとたいした結果はでなかったろうし、最後の 6 年生との走りでは足がつりそうになって、悲惨だったって聞いてるよ。「今日はこれくらいで堪忍しといたった！」って、家に帰って足を引きずりながえらそうに言ってたけどね。

今回、船小マラソン大会に出場した子どもたちは、全員完走したそうだね。素晴らしいことだね。これをきっかけに、マラソンが大好きな人がたくさんできてくれると嬉しいな。 ワンワン



「漢字をテーマに思いを伝える作文コンクール」 本校から3名が入選



凍てつく寒さが少し緩んだ27日(土)、輝きプラザ“きらら”において、※「第10回 漢字をテーマに 思いを伝える作文コンクール」の表彰式と発表会が行われました。今回は16,660点もの応募の中から39点の作文が入選し、その中に本校からはなんと3名が選ばれ、りっぱな賞状と記念のメダルを手にしました。1校から3名も入選したのは船橋小学校だけで、表彰式を見に来た校長はちょっと鼻高々でした。

サプライズゲストとして、枚方市のゆるキャラ“くらわんこ”と“ひこぼしくん”も登場し、みんなで記念撮影を行いました。

【本校の入選児童】

小学校中学年の部

佳作：『努力』3年3組 丸本 詩響さん

佳作：『希望』4年3組 西 一真くん

小学生高学年の部

佳作：『失敗』5年2組 門田 なつみさん

※4世紀末に朝鮮半島から日本に漢字を伝えた王仁(わに)博士が枚方に住んでいた、との伝承にちなみ、「漢字のまち枚方」を全国に発信するため始まった作文コンクール。漢字一文字または漢字の熟語を選び、選んだ理由や思いを作文で表現することによって、漢字に対する興味や関心を深めると同時に、豊かな表現で伝える力を身につけることを目的としており、枚方市内の小学校(3年生以上)児童と中学校生徒を対象とする。船橋小では、夏休みの宿題として作文を書かせており、これまで多くの児童が入選を果たしている。

ストーリーテリングを 「ポケットの会」に！！

船橋小学校では年間を通して「ポケットの会」に来てもらい、子ども達に絵本や物語の読み聞かせをして頂いています。10日の1時間目は5・6年生が教室の床に座わり、ろうそくの火を見つめながら、ストーリーテリング(語り手が物語を覚え、自分の言葉に直して語る方法。聞き手の反応を見ながら語り口を変えていくこともある。)を聞かせて頂きました。大きな身体の子どもたちが、語り部の声に集中しながら、物語に入り込んでいました。



校内研「国語科」

2年1組で“詩”の授業

今年度、船橋小学校では「豊かな言語力を育み、自らの思いを伝える。」をテーマに、国語科の指導研究を進めてきました。そして、25日の5限目には今年度最後の研究授業として、担任の有馬先生が2年1組で“詩を書かせる”授業を行いました。講師の片桐理先生(元枚方市立小学校長)から、「子どもたちの楽しそうな顔が素晴らしい。」と褒めて頂きました。

来年度も校内研等を通して、更なる教員の指導力向上に努めていきます。

ひまわり
かわい
小春
ライオンみたいな
花びらは、
明るい色いろい
いい色で、
太陽むいて
わらわら
とけい
ひら田 せいや
朝になつて
ふつうにおき
ねむいので
もう一回ねた
十分くらいで
とけいが、
チリチリ
なりました

2月の行事予定 銀行振替日：5日・15日、現金徴収日：26日

1	木	心の教室	15	木	6年招北中(授業・クラブ)、心の教室
2	金	小中一貫合同部会	16	金	2・5年参観・懇談
5	木	委員会			ストーリーテリング3・4年
6	火	児童集会	19	月	クラブ(3年見学)
7	水	入学説明会	20	火	4年参観・懇談
8	木	6年卒業遠足、心の教室	21	水	3年で前授業
9	金	創立記念日	22	木	心の教室
13	火	1・3年参観・懇談	23	金	6年参観・懇談、4年で前授業
14	水	お迎えデー	26	月	クラブ(今年度最終)
			27	火	避難訓練(火災)